番号	題目	著者
P1-1	河川堤防の振動特性を考慮した耐震性評価の必要 性	森伸一郎(愛媛大学),安野雄祐,榊原正也
P1-2	動的遠心模型実験による特殊堤の耐震対策工の対 策効果と耐震設計手法の適用性の評価	梶尾辰史(国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路地震防災研究室),谷本俊輔,片岡正次郎, 佐々木哲也,庄司学
P1-3	鉄道盛土の地震時非線形挙動のための等価 1 自由 度モデルの提案	荒木豪(鉄道総合技術研究所 鉄道地震工学研究 センター), 坂井公俊
P1-4	橋桁に作用する津波波力評価における水位考慮必 要性についての検討	川村日成(高知工科大学大学院工学研究科基盤工学 専攻), 甲斐芳郎
P1-5	ソリッド要素と構造要素からなるハイブリッドFEM モデルの解法についての基礎的検討	本山紘希(国立研究開発法人理化学研究所), 秋葉博, 堀宗朗
P1-6	極限的断層近傍地震動に対する剛体の転倒限界	鍋島国彦(京都大学大学院工学研究科),谷口亮, 小島紘太郎,竹脇出
P1-7	断層近傍地震動を受ける剛体のロッキング振動の 閉形表現	谷口亮(京都大学大学院工学研究科建築学専攻), 鍋島国彦, 小島紘太郎, 竹脇出
P1-8	耐震·制振・免震による既存超高層RC造建築物の構 造特性と地震応答	蒔田峻介(千葉大学大学院工学研究科),仁科智貴, 毎田悠承, 和泉信之
P1-9	繰返し地震動を受ける30階建鉄筋コンクリート造 骨組の被災度	仁科智貴(千葉大学大学院 工学研究科 建築・都市科学専攻建築学コース), 道下龍太郎, 毎田悠 承, 和泉信之
P1-10	観測地震波を用いた1 質点弾塑性解析による応答 値	犬飼瑞郎(国立研究開発法人建築研究所),小豆畑達哉,鹿嶋俊英
P1-11	継続時間を考慮した線形1自由度系への最大瞬間 入力エネルギーの推定	喜田修平(千葉工業大学大学院工学研究科建築都市環境学専攻),藤井賢志
P1-12	接合部降伏する鉄筋コンクリート造12層骨組の地震応答解析	小林楓子(東京大学大学院工学系研究科建築学専 攻), 佐藤友佳, 楠原文雄, 塩原等
P1-13	非剛床多層建築構造物の非線形地震応答特性に関 する基礎的検討	國井太陽(千葉工業大学大学院),田村和夫
P1-14	津波漂流物衝突時のねじれ応答を考慮した1層建物 の弾性応答性状とその簡易評価法	根本雄平(東京大学大学院工学系研究科),浅井竜也,松川和人,崔琥,中埜良昭
P1-15	中高層RC造住宅におけるPHC杭基礎の地震時変動軸 カの評価	福地武彰(千葉大学大学院 工学研究科建築・都 市科学専攻建築学コース), 毎田悠承, 和泉信之
P1-16	鋼構造建築物の建方過程を考慮した地震応答解析	岡野将幸(兵庫県立大学 環境人間学部 環境人間 学科),牛尾好孝,永野康行
P1-17	E-ディフェンスを用いた実大鉄骨造体育館試験体 実験の屋根面の応答性状-加速度2階積分による屋 根ブレース軸変位量の分析-	和田穂月(東京工業大学環境・社会理工学院建築学 系建築学コース), 佐藤大樹, 鈴木理恵, 佐々木智 大, 青井淳, 梶原浩一, 田川浩之
P1-18	長期連続観測記録を利用した中低層既存建築物の振動特性評価 - 構造ヘルスモニタリングシステムの精度向上に向けた構造別差異の検討 -	畠山智貴(東北大学大学院),王欣,大野晋,源栄 正人
P1-19	長期連続観測記録を利用した中低層既存建築物の 振動特性評価 -東北地方太平洋沖地震による振動 特性の変動-	畠山智貴(東北大学大学院),王欣,大野晋,源栄 正人
P1-20	強震計連続記録に含まれる無感記録を用いた建物 振動特性推定の可能性	片岡俊一(弘前大学)

番号	題目	著者
P1-21	Sewla Lhakhangの常時微動測定と固有値解析	江原夏季(名古屋市立大学芸術工学部建築都市デザイン学科), 青木孝義, 宮本慎宏, 奥廣晴香, 森藤 祥裕
P1-22	面外振動数に着目した2段積みALC間仕切壁の構造2 次部材の断面選定法に関する解析的検討	石田琢志(戸田建設技術開発センター), 石原直, 松下健一, 田口尚
P1-23	地震時の複数サポートの損傷に着目した配管系試 験体の振動台試験	田村良一(新潟工科大学工学部建築学科),五十嵐 賢次
P1-24	旧国立霞ヶ丘競技場の柱部材の構造実験	洋見駿(東京大学大学院工学系研究科),楠浩一, 向井智久,坂下雅信,兼松学,野口貴文,土屋直 子
P1-25	鉄筋コンクリート造非耐力壁付き梁部材の強度と 降伏変形に関する検討	守屋暁(東京大学大学院工学系研究科),田尻清太郎,塩原等
P1-26	地震時における損傷制御のために鋼製ダンパーを 用いたRC造方立壁の有効活用に関する実験研究	毎田悠承(千葉大学),坂田弘安,和泉信之,前川 利雄,濱田真
P1-27	コンクリート系骨組に制振ダンパーを取り付ける ための突起付き鋳鉄製プレート圧着接合部におけ るせん断耐力評価	每田悠承(千葉大学),木下澄香,坂田弘安,島崎 和司,和泉信之,佐伯英一郎
P1-28	モルタル充填式機械式継手に用いるテーパー付カ プラーの力学性状とRC柱梁接合部への適用に関す る研究	木下澄香(東京工業大学),坂田弘安,毎田悠承, 島崎和司,佐伯英一郎
P1-29	組積造構造物の総合的な耐震性能向上を目的とし た塗装型耐震補強法の開発	山本憲二郎(東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻),目黒公郎
P1-30	STATIC LOADING TESTS OF LIGHT INTEGRATED CEILINGS WITH HIGH RIGIDITY AND ITS SIMULATION	LYU Zhilun(University of Hyogo), Masakazu SAKAGUCHI, Yasuyuki NAGANO
P1-31	木造軸組構造の履歴吸収エネルギーによる検討	西村凌介(高知工科大学院 大学院工学研究基盤工学専攻),甲斐芳郎
P1-32	木質系平面異種混構造の変位モード予測法	山崎義弘(東京工業大学),坂田弘安
P1-33	部分的な水平構面を有する伝統的構法木造住宅の 限界耐力計算への適応可能性に関する研究	瀧野敦夫(奈良女子大学), 篠原たまき
P1-34	伝統的木造建物の水平構面補強効果に関する実験 的研究	奥廣晴香(香川大学大学院工学研究科安全システム 建設工学専攻), 宮本慎宏
P1-35	フィリピン・セブにおける伝統的住宅Jesuit Houseの構造調査	多幾山法子(首都大学東京 都市環境科学研究科 建築学域), Jimenez Verdejo, Juan Ramon
P1-36	ブータン王国における伝統的民家の耐震性能に関 する実験的研究	小西孝明(香川大学工学部安全システム建設工学 科), 宮本慎宏, 青木孝義, 江原夏季
P1-37	観測波に対する弾塑性床応答スペクトルの評価式 の改良	佐藤航平(東京理科大学大学院理工学研究科建築学 専攻),石原直,永野正行,鈴木賢人
171-38	積荷類を対象とした地震時挙動シミュレーション 技術の開発	三浦耕太(大林組),吉田治,石川理都子,青山優也
P1-39	大地震時における室内の小物の散乱状況に基づく 超高層集合住宅の建物床応答推定	永野正行(東京理科大学理工学部建築学科), 肥田 剛典, 坂本あいの, 鈴木賢人
P1-40	中高層鉄筋コンクリート造住宅の地震時室内被害 推定	林達哉(千葉大学大学院工学研究科建築・都市科学 専攻、博士前期課程), 福地武彰, 毎田悠承, 和泉 信之
P1-41	地震体験実験に基づく人間の揺れの体感と時変振 動特性に関する研究	肥田剛典(東京大学),割田聖洋,糸井達哉,高田 毅士

番号	題目	著者
P2-1	断層変位に対する偶然的及び認識論的不確実さを 考慮した原子力発電所建屋のフラジリティ評価に 関する解析的検討	辻弘一(一般社団法人 原子力安全推進協会),兼 近稔,美原義徳,石木健士朗
P2-2	直線海岸を有する沿岸地域における木造建物の津 波被害関数の特徴	今井健太郎(海洋研究開発機構/高知工科大学),大林涼子,甲斐芳郎,行谷佑一,高橋成実
P2-3	構造物に作用する津波波形の評価	原田直樹(高知工科大学大学院工学研究科基盤工学 専攻),橋本直毅,甲斐芳郎
P2-4	地殻変動や地震動からその地点に到来する津波高 さを推定することに関する一考察	片岡俊一(弘前大学)
P2-5	橋梁台帳と写真情報に基づくコンクリート橋の桁 流出被害予測	澤田真衣(高知工科大学 大学院工学研究科基盤工学専攻),甲斐芳郎
P2-6	南海トラフを対象とした確率論的津波リスクの試 算一 南海トラフで発生する地震・津波リスクの変 遷 一	中村洋光(防災科学技術研究所),藤原広行,佐伯琢磨,河合伸一,森川信之,清水智,小丸安史,若浦雅嗣,時実良典,早川讓
P2-7	南海トラフにおける確率論的地震リスク評価に基 づく災害シナリオの試作	佐伯琢磨(国立研究開発法人防災科学技術研究所),藤原広行,中村洋光,森川信之,清水智,小丸安史,若浦雅嗣,時実良典,早川讓,
P2-8	簡便な津波避難完了率予測手法のための地域特性 の抽出	高橋郁夫(国立研究開発法人防災科学技術研究所),中村洋光,藤原広行,時実良典,小丸安史,若浦雅嗣,清水智,早川讓
P2-9	地域の津波避難能力を評価する指標の提案と検証	後藤洋三(開発虎ノ門コンサルタント),中須正
P2-10	衛星利用型地理・社会モデルによる首都南西部の 地震時火災避難の人命リスクに関する検討	金子大二郎((株)遥感環境モニター)
P2-11	定期的な橋梁モニタリングによる被災リスク緩和 効果に関する一考察	南貴大(金沢大学自然科学研究科環境デザイン学専 攻), 藤生慎, 高山純一, 中山晶一朗
P2-12	建物モニタリング診断システムの改良と展開	保井美敏(戸田建設),成田修英,山本健史,渡壁守正
P2-13	ベイズ更新を利用した推定情報と実被害情報の融 合による震災後の住宅被害分布の早期把握	日下彰宏(小堀鐸二研究所),中村洋光,藤原広行,岡野創
P2-14	南海トラフ災害情報プラットフォームの構築とそ の構造の検討	水井良暢(国立研究開発法人防災科学技術研究所), 田口仁, 臼田裕一郎, 藤原広行
P2-15	建物の災害対応に関する施設管理実務者へのアン ケート調査	芝崎良美(竹中工務店 エンジニアリグ本部), 吉 澤睦博, 青井淳
P2_16	首都直下地震発生による千代田区の帰宅困難者に 関する基礎的考察	藤原総明(株式会社 東京海上研究所), 塚本昭博, 矢代晴実
P2-17	国民健康保険データベスを用いた災害時要援護者 の避難シミュレーション分析	玉森祐矢(金沢大学大学院自然科学研究科環境デザイン学専攻),藤生慎,高山純一,中山晶一朗,西野辰哉,寒河江雅彦,柳原清子,平子紘平
P2-18	「被災事例に基づく災害対策検討支援ツール」の 開発	今長信浩(国土交通省国土技術政策総合研究所), 日下部毅明,片岡正次郎
P2-19	災害時における家庭の食料の活用可能性に関する 分析—金沢・東京を対象として—	吉田裕実子(金沢大学大学院自然科学研究科環境デザイン学専攻),大澤脩司,藤生慎,高山純一,中山晶一朗
P2-20	クロスロードを用いた参加型教育による防災意識 の変化に関する研究	東條有希子(安藤ハザマ 技術研究所), 仲野健一

18:30~(若手優秀論文発表賞表彰①)

番号	題目	著者
P2-21	若手技術者の建築構造・防災についての認識に関 する調査研究	仲野健一(安藤ハザマ 技術研究所), 東條有希子, 井上超, 喜々津仁密, 向井智久, 佐久間博文, 田 野健治
PZ-ZZ	2011年東日本大震災と2016年熊本地震における行政の初動対応の基礎的分析	沼田宗純(東京大学生産技術研究所), 目黒公郎, 井上雅志
P2-23	新潟県中越地震と岩手・宮城内陸地震の震度分布 と建物被害の関係	下村博之(パスコ),藤原広行,中村洋光,門馬直 一,山田哲也,藤澤誠二
P2-24	兵庫県内における耐震性の不足する建物抽出およ びその耐震性の確保に関する調査研究	永野康行(兵庫県立大学大学院シミュレーション学研究科), 川崎滉之, 富永翔太, 成田健吾
P2-25	│調査結果	楠浩一(東京大学 地震研究所), 勅使川原正臣, 中村聡宏,大野晋
P2-26	2016年熊本地震による人的被害の要因と避難状況について	村上ひとみ(山口大学), 野崎紘平
P2-27	平成28年熊本地震での被災建物判読を目的とした ブルーシート被覆建物の自動抽出	本田禎人(株式会社パスコ),望月貫一郎,下村博 之,門馬直一
P2-28	2016年熊本地震におけるリアルタイム被害推定	藤原広行(防災科研),中村洋光,高橋郁夫
P2-29	2016年4月16日熊本地震本震におけるパルス状強震 動の地理的分布	大江諭史(東京大学大学院 工学系研究科建築学専 攻),楠原文雄,塩原等
P2-30	2016年熊本地震の熊本平野北部における地盤非線 形性の検討	是永将宏((公財)鉄道総合技術研究所),津野靖 士,岡本京祐,山中浩明,地元孝輔,松島健
P2-31	2016年熊本地震の本震・前震・余震の震度分布と 住家被害について	翠川三郎(東京工業大学),三浦弘之
P2-32	2016年熊本地震の地表地震断層の近傍における建 物被害調査報告	寺本彩乃(工学院大学大学院工学研究科建築学専 攻), 久田嘉章, 金田惇平
P2-33	2016年熊本地震における活断層ごく近傍の被害調 査	内藤昌平(防災科学技術研究所), はお憲生, 吾妻 崇
P2-34	2016年熊本地震における地表断層の極近傍におけ る建物被害調査	司宏俊(株式会社サイスモ・リサーチ), 佐々木哲朗
P2-35	2016年熊本地震における建物被害	山室涼平(京都大学大学院工学研究科建築学専攻、修士課程),小林素直,村瀬詩織,大村早紀,杉野 未奈,林康裕
	平成28年(2016年)熊本地震における墓石転倒率 と木造家屋被害調査-断層極近傍と益城町宮園周辺 の比較検討-	友澤裕介(小堀鐸二研究所),元木健太郎,引田智 樹,石木健士朗,加藤研一
P2-37	益城町の強震観測点における表層地盤増幅特性の 推定	谷沢智彦(千葉大学大学院工学研究科),関口徹
	2016年熊本地震の被災地域における常時微動H/Vスペクトルと観測点周辺における地盤及び基礎構造の被害	大野晋(東北大学),三辻和弥
P2-39	2016年熊本地震における益城町中心部の建物基礎・地盤被害と微動特性	新井洋(国立研究開発法人 建築研究所 構造研究グ ループ), 柏尚稔
P2-40	地盤-基礎系の強非線形性が直接基礎および杭基 礎建物の地震応答に与える影響(2016年熊本地震 益城観測波を入力した検討)	中野尊治(大阪大学大学院工学研究科),川辺秀憲, 宮本裕司
P2-41	均一せん断棒モデルの浮き上がり地震応答解析— 熊本地震の観測波を含む計算例—	石原直((国研)建築研究所), 小豆畑達哉, 柏尚 稔, 緑川光正

ポスターセッション③ 9月27日(火) 10:40~11:30 (コアタイム)

番号	題目	著者
P3-1	平成28年熊本地震による橋梁段差に関する考察	原忠(高知大学防災推進センター), 栗林健太郎, 中村友紀恵, 臼倉和也, 三村佳織
P3-2	2016年熊本地震による南阿蘇村の住宅造成地の被 害	清田隆(東京大学生産技術研究所),宮本裕俊,片 桐俊彦,池田隆明
P3-3	2016年熊本地震における液状化の調査	三輪滋(飛島建設株式会社),村田拓海,沼田淳紀
P3-4	平成28年熊本地震で被災した液状化地盤の特徴	原忠(高知大学 防災推進センター), 田所佑理佳, 中澤博志, 竹澤請一郎, 中根久幸
P3-5	平成28年(2016年)熊本地震の液状化被害調査	若松加寿江(関東学院大学理工学部),先名重樹, 小澤京子,藤原広行
P3-6	平成28年(2016年)熊本地震による架管の変形・ 損傷に関する調査とその考察	北野哲司(名古屋大学減災連携研究センター), 平 田明寿
P3-7	平成28 年熊本地震で被災した宇土市役所本庁舎の 被害状況と分析	藤井賢志(千葉工業大学 創造工学部 建築学科), 吉田智章, 西村健志, 古田貴之
P3-8	2016年熊本地震による学校施設の被害事例その1: 熊本市内の耐震補強された中学校校舎の被害	楠原文雄(東京大学),栗田直樹,井上駿,小林楓子,守屋晚,田尻清太郎
P3-9	2016年熊本地震による学校施設の被害事例 その2 熊本県益城町の中学校校舎の被害	栗田直樹(東京大学工学系研究科建築学専攻), 井 上駿, 守屋暁, 小林楓子, 楠原文雄, 田尻清太郎
P3-10	2016年熊本地震による学校施設の被害事例 その 3:被災した新耐震中層学校施設の被害	井上駿(東京大学大学院工学系研究科建築学専攻), 栗田直樹, 小林楓子, 守屋暁, 楠原文雄, 田尻清 太郎
P3-11	2016年熊本地震を対象としたアンケート調査に基づく超高層RC造集合住宅の室内被害(その1 3.11 本震時の首都圏との比較)	日野浦雄高(東京理科大学理工学部建築学科),渡辺眞伍,岡野一樹,鈴木賢人,永野正行
P3-12	2016年熊本地震を対象としたアンケート調査に基づく超高層RC造集合住宅の室内被害(その2 熊本、久留米、福岡の室内被害の比較)	渡辺眞伍(東京理科大学理工学部建築学科),日野浦雄高,岡野一樹,鈴木賢人,永野正行
P3-13	一質点系弾塑性モデルによる平成28年熊本地震の 前震・本震において観測された強震動の強さの評 価	池田雄一(高知工業高等専門学校 環境都市デザイ ン工学科)
P3-14	2016年熊本地震における地震動特性が建物応答に 及ぼす影響	大村早紀(京都大学 工学研究科建築学専攻),村瀬詩織,杉野未奈,林康裕
P3-16	熊本地震の観測地震動に対する大阪市域の超高層 建物の被害予測〜近年の観測地震動との比較〜	岡沢理映(清水建設(株)技術研究所),冷冶,大村 早紀,杉野未奈,林康裕
P3-17	2016年熊本地震時の国内超高層RC造集合住宅の最 大平均層間変形角分布に関する分析	成島慶(東京理科大学大学院 理工学研究科 建築学専攻),永野正行,鈴木賢人
	複数回の地震動を受ける地域における建物被害予 測- 2016年熊本地震における益城町での建物実被 害との比較 -	増田幸枝(兵庫県立大学),前田華伊,永野康行
P3-19	連続激震を受ける構造物の倒壊防止のための強度 割増評価法の提案	小島紘太郎(京都大学大学院工学研究科建築学専 攻), 竹脇出
P3-20	2016年熊本地震における木造住宅の地震応答と複数回の地震動入力が建物応答に与える影響に関する一検討	鈴木賢人(東京理科大学 理工学部建築学科), 永 野正行

P3-15 はキャンセル依頼のあった論文でした。

番号	題目	著者
P3-21	2016年熊本地震における前震と本震の連続波を用いた必要耐力スペクトルの特性	諏訪仁(大林組技術研究所),野畑有秀
P3-22	振動測定に基づく低層RC造建物の微動時と中小地 震時のモード特性	内生蔵圭(東京理科大学工学研究科建築学専攻), 栗田哲,金南昔,源栄正人,千葉一樹,三辻和弥
P3-23	多点同時微動測定に基づく隣接する被災建物の振 動特性	尾﨑亮斗(東京理科大学工学研究科建築学専攻), 栗田哲,金南昔,源栄正人,千葉一樹
	中間層免震建物の積層ゴムアイソレータの引き抜きに関する研究―平面骨組振動系モデルによる中間層免震建物の地震応答解析―	山脇拓巳(高知工業高等専門学校環境都市デザイン 工学科), 池田雄一
P3-25	超高層建物を対象としたアクティブ制御を用いた 免震建物の応答制御	宮本皓(東京工業大学 環境・社会理工学院建築学系), 佐藤大樹, 林岑蔚, 余錦華
P3-26	地震応答観測記録に基づく超高層免震建物の免震 層および上部構造の剛性の分析	中井亜里沙(東京工業大学 環境・社会理工学部 建築学系), 佐藤大樹, 村上智一
P3-27	ウレタンエラストマーを用いた積層型免震装置の 開発(クリープ試験及び促進劣化試験)	石花健太(オーツケミカル株式会社), 古屋治, 今 村康平, 合田研吾
P3-28	強制加振実験に基づくPCa造トールゲートの振動特 性の検証	山本健史(戸田建設技術研究所),保井美敏,成田修英,石田琢志,伊藤佑治,山本浩司,河合希, 西谷章,大久保孝昭,江尻憲泰
P3-29	変位計を用いた道路橋被災状況把握システムの構 築	石井洋輔(国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路地震防災研究室),梶尾辰史,片岡正次郎
P3-30	汎用小型無人機 (ドローン) を用いた橋梁点検に 関する基礎的研究	春田大二郎(埼玉大学大学院理工学研究科), AshishSHRESTHA, 党紀
P3-31	三次元動的解析による水路橋の地震時応答の評価 に関する検討	有賀義明(弘前大学 大学院理工学研究科)
P3-32	静的載荷実験に基づく杭頭部の損傷度評価法の検 討	柏尚稔(国土技術政策総合研究所),坂下雅信,向井智久,平出務
P3-33	大型振動台実験による既設杭基礎の耐震補強技術 の実験的検討(その3:液状化対策)	冨澤幸一(土木研究所寒地土木研究所), 磯部公一
P3-34	群杭の非線形水平地盤抵抗を考慮した地震応答解 析モデル	廣瀬榛名(大阪大学大学院),中野尊治,宮本裕司
P3-35	杭頭絶縁基礎の地震時挙動評価のための模型振動 実験とFEM解析	中川博人(建築研究所),柏尚稔,中井正一,小山 信
P3-36	タイム・ハイフリット実験に関する基礎的研究	三木優輝(神戸大学大学院工学研究科),向井洋一
	鋼製座屈拘束ダンパーを用いた耐震補強法と既存 RC橋梁システムの最適損傷配分に関する基礎的研 究	西山聡一郎(早稲田大学),熊崎達郎,塩田啓介,櫻井有哉,萩原健一,秋山充良
P3-38	鋼製制振間柱の直付けによる既存建築物の耐震改修 -静的非線形解析による接合部応力の推定精度-	杉山央樹(千葉工業大学大学院工学研究科建築都市環境学専攻),藤井賢志,宮川和明
P3-39	コンボルト型屋外貯蔵タンクの港湾施設における 耐震・耐津波性能の整理	仲村賢人(株式会社エイト日本技術開発), 石田博 康, 原忠, 黒田修一, 栗林健太郎
P3-40	ウレタンエラストマーを用いた積層型免震装置の 開発(設計と終局特性の評価)	今村康平(東京都市大学大学院工学研究科),古屋 治,合田研吾,石花健太

ポスターセッション④ 9月27日(火) 14:00~14:50 (コアタイム)

番号	題目	著者
P4-1	A NEW MODEL FOR REINFORCED CONCRETE BEAM- COLUMN JOINT SUBJECTED TO CYCLIC LOADING	Xuan Hoa TRAN(Kochi University of Technology), Yoshiro KAI
P4-2	A FINITE ELEMENT-BASED STUDY ON THE EFFECTS OF SEISMIC WAVE VELOCITY ON LONG-SPAN BRIDGES	Duy Hung NGUYEN(University of Transport and Communications, Campus #2), Trung Kien NGUYEN, Hoai Cuong NGUYEN
P4-3	PRELIMINARY STUDY ON IMAGE PROCESSING BASED REAL-TIME DISPLACEMENT MONITORING METHODS USING SMART DEVICES	Ashish SHRESTHA(Saitama University), Ji DANG, Xin WANG
P4-4	OPTIMAL PLACEMENT OF BUCKLING RESTRAINED BRACES IN REINFORCED CONCRETE BUILDING STRUCTURES	Shabir Ahmad Faizi(Ritsumeikan University), Shinta Yoshitomi
P4-5	Numerical Model for Seismic Performance Evaluation of Function Scattered Bridge	BidhaL.Joshi(Saitama University, Graduate School), Ji Dang
P4-6	地盤の動力学解析に基づく液状化評価への高性能 計算の適用	Jian Chen(Riken), Hideyuki O-TANI, Kohei FUJITA, Hiroki MOTOYAMA, Tomohide TAKEYAMA, Muneo HORI
P4-7	直接基礎構造物の液状化に伴う残留変形の静的評 価法による適用性の検証	石川敬祐(東京電機大学 理工学部 建築·都市環境学系),安田進,永井慎太郎
P4-8	再現解析に基づいた締固めによる改良地盤の評価	原田健二(不動テトラ),安田進,石川敬祐,大林 淳,永井慎太郎
P4-9	スペクトル確率有限要素法による地盤崩壊確率評 価手法の基礎的検討	堀田渉(大成建設株式会社),羽場一基,畑明仁, 渡辺和明
P4-10	余震活動による建物被害リスクの即時評価に関す る基礎的検討	成田修英(戸田建設),保井美敏
P4-11	東北地方太平洋沖地震を踏まえた確率論的地震動 予測地図の検証	宮腰淳一(清水建設 技術研究所),森井雄史,奥村俊彦,藤原広行,森川信之
P4-12	南海トラフ領域における近年のサイスミシティと 地殻変動の併合解析	神山眞(東北工業大学),小出英夫,沢田康次,秋田宏,千葉則行,三神厚
P4-13	動力学モデル用いた分岐断層の基礎的な三次元断 層破壊シミュレーション	岩瀬聡(中部電力株式会社),石川直哉,森勇人, 津田健一,小川幸雄,渡辺孝英,宮腰淳一,Jean- Paul Ampuero
P4-14	破壊伝播速度の摩擦構成則パラメータに対する依存性評価 一動力学的断層破壊シミュレーション によるパラメトリックスタディー	今井隆太(みずほ情報総研株式会社), 山田雅行, 羽田浩二, 藤原広行
P4-15	統計的グリーン関数法における要素断層内の破壊 伝播効果の導入—破壊伝播効果補正スペクトルの 提案—	早川崇(清水建設(株)技術研究所),小穴温子
P4-16	統計的グリーン関数法における要素断層内の破壊 伝播効果の導入—2000年鳥取県西部地震を対象と した試算—	小穴温子(清水建設株式会社 技術研究所),早川 崇
P4-17	強震波形を用いた2016年熊本地震の本震・前震の 震源過程解析	引間和人(東京電力ホールディングス(株))
P4-18	2016年熊本地震における長周期地震動の伝播特性	野木淑裕((株) 大林組 技術研究所), 野畑有秀, 田中清和
P4-19	2016年熊本地震の際に観測された長周期地震動と 石油タンクのスロッシング	畑山健(消防庁消防研究センター), 西晴樹, 徳武 皓也, 座間信作
P4-20	ANALYSIS OF LONG-PERIOD RESPONSE SPECTRA FROM THE 2016 Mw 7.1 KUMAMOTO EARTHQUAKE	Yadab P. Dhakal(NIED), Wataru Suzuki, Takeshi Kimura, Takashi Kunugi, Shin Aoi

番号	題目	著者
P4-21	震源時間関数の不確定性が長周期震動の大きさに 及ぼす影響	前川利雄(熊谷組技術研究所),境茂樹,畑義雄, 保井美敏,新井寿昭,中川太郎,龍神弘明,久田 嘉章
P4-22	データ同化と輻射伝達理論を用いた長周期地震動の即時予測:鳥取県西部地震・十勝沖地震・新潟県中越地震の例	小木曽仁(気象庁 気象研究所),干場充之
P4-23	P波極性解析による震央方位推定の精度と即時性の 向上に関する検討〜最適なフィルタリング等に関 するパラメータスタディ〜	大島光貴(清水建設株式会社)
P4-24	緊急地震速報の震度予測精度の検証(2)	西口綾佳(関西電力株式会社),目黒公郎,鷹野澄
P4-25	2016年熊本地震における最大地動分布の推定	末冨岩雄(株式会社エイト日本技術開発), 福島康宏, 尾茂淳平
P4-26	エネルギースペクトルに基づく2016年熊本地震の地震動特性	栗田哲史(東電設計株式会社),福島誠一郎,矢代 晴実
	平均S波速度に基づく経験的な応答スペクトル評価 手法の適用性の検討- 近年の地殻内地震での観測 記録との比較 -	三浦弘之(広島大学),宮内旺
P4-28	GOF—FDEに基づく地震波形シミュレーションの適合度判定—	鈴木文乃(小堀鐸二研究所),加藤研一,渡辺哲史
P4-29	KiK-net, KSRH10観測点における表層速度構造推定 と2003年十勝沖地震の観測記録を用いた強震動シ ミュレーション	小阪宏之(戸田建設株式会社技術開発センター), 松島信一,長嶋史明,川瀬博
P4-30	改良統計的グリーン関数法と経験的グリーン関数 法に基づく1923年関東地震の予測強震動の比較検 討	佐藤智美(清水建設(株))
P4-31	八王子周辺でしばしば観測される周期1.6秒の地震 動の震源の特徴	年縄巧(明星大学理工学部)
	2016年熊本地震により東京湾岸で観測された長周 期地震動	植竹富一(東京電力ホールディングス)
	地震観測記録に基づく東京湾沿岸部の揺れ易さの 評価	笠松健太郎(鹿島建設技術研究所),加藤研一,田 所萌似香,酒井慎一
	東京湾沿岸部の浅部地盤による地震動の2次元増幅 効果の検討	金宰ソク(東京理科大学), 永野正行
	地盤全体系の強度を考慮した表層地盤による最大 加速度増幅率の高精度化の試み	坂井公俊(鉄道総合技術研究所), 野上雄太
	強震記録にみられる残留変位と重複反射応答計算 による再現の試み	八木悟(株式会社ニュージェック), 竹澤請一郎, 山田雅行, 深津宗祐
	仙台平野における強震時の地盤非線形の経時変化 に関する検討	田中浩平(鉄道総合技術研究所),津野靖士,山中浩明,神山眞
P4-38	離島の津波来襲予想地域を対象としたサイト増幅 特性の評価に関する試み	秦吉弥(大阪大学),山内政輝,鍬田泰子,小山真紀,中嶋唯貴,大川雄太郎,湊文博,常田賢一
P4-39	観測記録に見る位相平均勾配の特異な確率特性	佐藤忠信(東南大学 城市工程科学技術研究院)
P4-40	単散乱仮定に基づいたP波初動立ち上がりによる地 下不均質構造推定	岡本京祐(鉄道総研),津野靖士
P4-41	小半径微動アレイ探査による大分平野の浅部速度 構造	吉見雅行(産業技術総合研究所活断層·火山研究部門), 杉山長志, 徳丸哲義, 林田拓己, 松島信一, 川瀬博, 竹中博士, 山田伸之